

緑のカーテン取り組み情報



お名前(ニックネーム)	公立大学法人山梨県立大学 飯田キャンパス (甲府市)		
育てた植物の種類	琉球朝顔、へちま、ゴーヤ、ホップ		
設置場所	飯田キャンパス B 館校舎		
カーテンの大きさ	高さ: 約 3.5 m, 幅: 約 50 m	取り組み年数	3年目

緑のカーテンの効果

緑のカーテンによる遮熱効果で、光熱費の削減につながりました。視覚的な癒し効果は抜群で、特に琉球朝顔の花は、多くの人々の心を和ませていました。へちまは大きな実がなり、ゴーヤは小さな実がなったので、これも窓辺に見ることができ、教室の授業の合間に学生の目を楽しませていました。

育てる際の工夫・苦労

今年度から、山梨県緑化センターが閉まってしまったので、カーテンに使う苗の確保について心配がありましたが、「健康の森」での講座に参加する中で朝顔、ゴーヤ等の苗をいただくことができました。
土づくりは、大学内の枯れ葉を堆肥として使用して、園芸用の土と混ぜ合わせるとともに、化学肥料を施しました。穴あきホースを利用した休日の水やりを行い、2週間ごとに追肥も行いました。

感想・楽しみ方など

花は教室や事務室に、花瓶差しとして観賞しました。へちまは授業の中で、実践教材として活用しました。
現在は、事務室や教職員が中心となって取り組んでいますが、今後は学生達も加えた活動として、継続的・発展的に実施していきたい。